

## 「多系統萎縮症における睡眠時呼吸障害の簡便な評価方法に関する検討」 研究についてのお知らせ

国立病院機構東埼玉病院では、標記の研究を行っています。

### 1 実施目的について

病状評価の時に通常実施する検査で、多系統萎縮症患者さまの睡眠時呼吸障害の程度をどのくらい把握することができるか検討することが目的です。

### 2 実施内容について

多系統萎縮症患者さまの、性別・年齢、症状が出始めてからの期間、検査入院の時に行った呼吸や嚥下に関する検査の結果を診療録から集計して解析いたします。患者さま個人を同定できる情報は収集いたしません。

### 3 研究の対象となる方

平成 23 年 4 月から平成 25 年 3 月に当院で診療された多系統萎縮症の患者さまを調査の対象といたします。

### 4 研究責任者

鈴木 幹也(国立病院機構東埼玉病院 神経内科医長)

### 5 研究期間

この研究が承認された日から平成 26 年 3 月 31 日までを研究期間とします。

### 6 個人情報およびプライバシーの保護について

この研究では、患者さま個人を同定できるような個人情報は収集いたしません。対象となる患者さま全体での集計を行います。研究成果は学術的な場でのみ公表いたしますが、その際に患者さまの個人が同定できる情報は一切公表いたしません。

この研究についてご質問があるときは、上記の研究責任者までお問い合わせ下さい。